

まちのうごき

(5月1日現在)	(4月中)	
世帯数 17,296世帯	生まれた人 38人	
人口 52,961人	亡くなった人 19人	
男 26,022人	転入した人 415人	
女 26,939人	転出した人 380人	



雨に備える

防災パトロール実施

防災パトロールで点検したのは、物集女地域の農業用ため池として利用されている須大寺(ずだいじ)池と擁壁の崩壊防止工事が計画的に進められている向日町南山の急傾斜地の2箇所です。

パトロールには、民秋市長をはじめ、京都府の向日町地方振興局、農林課、乙訓土木事務所、向陽保健所、向日市農家組合長会など関係機関から約30人の参加がありました。

パトロールへの出発にあたり、民秋市長は、「科学技術の飛躍的な進歩にもかかわらず、予知の難しいのが自然災害です。災害は忘れたころにやってくるとも言われています。災害の発生時に予想される危険箇所を重点検し、防災体制の確立を図ることが必要であり、総合的、計画的に防災対策を整備、強化していきます。」とあいさつをしました。

防災パトロールの点検箇所では、それぞれ説明を受けた後、入念にチェックしました。

物集女町北ノ口

須大寺池

須大寺池は、物集女町北ノ口の西ノ岡丘陵の竹林と住宅街が接するところにあります。

貯水面積0.3ヘクタール、貯水量3000m³で物集女地域約2ヘクタールをかかっています。

須大寺池は、東側の堤防のり面が浸食され、堤防の幅や高さも少なく、のり面の傾斜も不十分であり、また、余水吐(はけ)や取水施設なども老朽化しています。



向日町南山

急傾斜地

向日町南山の急傾斜地は向陽小学校グラウンドに面して、高さ最高10メートル、平均9メートル、傾斜最大70度、平均40度という状態です。

重力式擁壁工およびブラステック法梓工により擁壁の崩壊防止工事が行われています。

堤体の改修工事が完了した須大寺池をパトロールする民秋市長ら

6月の困りごと相談

12日(第2火曜日)
26日(第4火曜日)
午前10時～午後3時
市民会館
お問い合わせ
秘書広報課 内線251

防災行政無線

6月7日 運用開始

災害は、一瞬のうちに市民の命や財産を奪ってしまいます。災害の発生を未然に防止し、災害に強いまちづくりを推進することを目的として、防災行政無線が新しく設置され、6月7日から運用を開始します。

気象情報などの伝達・収集が正確・迅速になり、防災監視体制が充実・強化されます。



▲新しく整備される防災行政無線をテストする
▶防災行政無線のアンテナ

私たちの生活に無くてはならぬものとなっている水道は、「漏水や地震にも強い水道」「おいしい水の供給」など、より一層の充実をめざし、新たな一歩を踏み出しました。

これらの目標を達成するためには、みなさんの理解と協力が必要となってきます。「水道週間」は、毎日使っている水道について、みなさんといっしょに考える週間です。

10円で水道の水は何ばい飲めるか。



10リバケツ9杯



牛乳1本



缶ジュース1本



エンピツ1本

水道週間

6月1日～7日

無駄なく使おう大切な水!

水道部 業務課 内線236

